

## ハーモニカ

## 小林 史真

こばやし しま

東京都出身 イギリス・バッキンガムシャー在住



©Amersham Photographic Society

## 【所属マネジメント】

株式会社プレリューディオ

住所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6  
昭和音楽大学北校舎内

TEL：044-953-2105 FAX：044-955-5724

担当：森 恭子 E-mail：mori@preludio.co.jp

## ■ やってみたいアクティビティとコンサート

## ＜魔法のコンサート＞ Discover

協奏曲のような大型作品や弦楽アンサンブル、ブラスバンドからハープやピアノ、ギターとの室内楽作品まで、想像を超えるような技巧と表現力にあふれた、クロマティック・ハーモニカの知られざる名曲を楽しいトークと共に紹介。

## ＜訪問コンサート＞ Share

戦中・戦後と、ハーモニカという楽器は国境を超えて、人の心に寄り添う音として求められたように、さまざまな理由でコンサート会場へ足を運ばない方々のもとへ音楽を届けます。また「青ヶ島プロジェクト」の企画と実施。

## ＜イギリスの森・創作ワークショップ＞ Create

イギリスと日本を繋いだ創作ワークショップ。「不思議の国のアリス」から「ナルニア物語」まで、イギリスは物語の宝庫です。そんな物語の登場人物と共に、子供たちと一緒に音の物語を作ります。登場人物の気持ちになって英語を積極的に使い、言葉の持つリズムや響きを体で感じます。物語と共に息づく「生きた言葉」を音楽と共に楽しく体験し学ぶ機会。

## ■ 自己PR

クロマティックハーモニカの音色は、どこまでも伸びやかで清々しく、既成概念にとらわれない自由さと強さで聞く人の心に迫ります。私は自分の楽器を、スペインの詩人ヒメネスが愛した銀色のロバ「プラテーロ」に例えます。手の中にすっぽりと隠れてしまうこの小さな楽器が語りかける音に耳を傾けながら、一つ一つの音を大事に音楽家としての歩みを続けています。

## PROFILE

東京都出身。幼少より音楽に親しみ、14歳から崎元譲氏よりハーモニカの手ほどきを受ける。ワールドハーモニカチャンピオンシップスで優勝したのち、文化庁海外芸術家派遣研修員として渡英、最後の弟子としてトミー・ライリー氏の元で同氏に捧げられたハーモニカ作品を受け継ぐ。

日本でのソロデビュー後、第2期公共ホール音楽活性化事業及び支援事業登録アーティストとして、ハーモニカの魅力を活かしたコンサートプログラムに加えて、自由な発想で音楽を五感で味わう、当時としては前例のない独特のワークショップスタイルが注目を集めた。

英国在住20年を迎え、イギリスを拠点にクロマティックハーモニカ演奏家・音楽講師として活躍。近年では、ハーモニカ協奏曲(2022年：M. スピバコフスキー、2025年：R. ファーノン)を

演奏すると共に、Malcolm Arnold 音楽祭に招かれハーモニカ協奏曲ソリストを務める。2025年、同音活アーティストである田村緑氏と共に「Super Duo」公演として、2024年の震災で被災された石川県・珠洲市を紹介・支援するチャリティを、イギリスにて企画。日本とイギリスを繋ぐ音楽活動をより具体的なものにした。ソロ活動の他、合唱団との共演、語りと音楽による作品制作や即興演奏、ノルウェーでのS. グローブン氏とのデュオ公演など、表現者として人の心に響く不思議なクロマティックハーモニカの魅力を活かした演奏活動を国内外で行っている。現在、演奏活動の傍ら、ハーモニカ演奏と声楽発声の相違を模索、修士課程在籍中。ホームページ：shimaharmonica.com  
フォンテックより発売されたCD「Golden Girl」と「Chromatic!」はSpotify等、オンラインストリーム配信中。